

Q1

房総半島の成り立ち-2の写真で砂泥五層（正しくは互層）の露出地層がありますが、場所はどこでしょうか

A1

養老溪谷の道路傍にいくつかあります。  
梅ヶ瀬溪谷の両側の崖  
東金 雄蛇ヶ池の関東ふれあいの道の崖のところ  
案内は出ていません。

Q2

静岡県連からリニア問題が報告されていたようですが、こういった内容を報告していたのでしょうか。

A2

岐阜側で水枯れが発生しています、今後、南アルプスの下を掘り進めると大量の水漏れが発生すると予測されていますが、調査は進んでいません。  
人口減少している状況で、開発する意義があるのですか。  
工事費が膨らみ子孫に負担を残します。

Q3

説明した資料6点を県連HPで公開してよいでしょうか。

A3

環境省など公的情報からの抜粋なので公開してもよいです。  
誤字・脱字を訂正し、体裁を整えて公開します。

Q4

プラネタリーバウンダリーやネイチャーポジティブなどの用語が一般的に知られていませんが、どうしてでしょうか

A4

講演会での懇親会の場でも、初めて聞く内容で理解できないとの意見が出ていました。  
今回の講演会をきっかけに理解・実践していけばいいと思います。

Q5

全国自然保護講座で発表された貴重な情報は、労山以外に一般の人にも発信すべきではないでしょうか

A5

全国連の理事会で取り上げ、各県連にも伝えていきます。末端会員まで浸透させるため、全国自然保護講座などを開催しています。（労山会員に限られるが）地元の新聞には報道されていますが、全国紙で取り上げられることは少ないです。

以上